

【競技名】

CD-R(colony of donut republic: ドーナツ共和国の植民地)

設定) あなたはドーナツ共和国の諸侯です。他の諸侯より多くの島を征服し、ドーナツ共和国の領土拡大に貢献しましょう。

【競技内容】

フィールド上の指定の位置に置かれた「ドーナツ」(CD-R)を「島」と呼ばれる台の上に載せ、島をドーナツ共和国の植民地にせよ。

【競技環境】

対戦方式

詳細な対戦方式については、後日発表する。

フィールド

1. 910×910[mm]にカットしたコンパネを養生用テープで貼りあわせ、1820×1820[mm]にしたもの
2. 島はフィールド中央の指定の位置に設置された CD&DVD スピンドルケース (10 枚用) 7つのことである。
3. 「島を侵略する」とは、スピンドルケース天面全体に CD-R を覆い被せるように置くことである。
4. 各チームが自由に移動できる範囲はフィールドの半分 (1820×910[mm]) である。
5. 各チームが侵略できる島は、自チーム側に島の全部又は一部が接しているもののみとする。
6. フィールド中央にはゾーンの仕切りとして木材 (12×12[mm]) を設置する。
7. フィールドの角に 300×300 のスタートゾーンを設ける
CD-R はあらかじめマシンに搭載することとする。
8. CD-R は各チームに 7 枚与える。
9. スピンドルケース・木材はフィールド上に両面テープで固定される。
10. 使用するコンパネ・スピンドルケース・CD-R・木材・両面テープの詳細については後日発表する。
11. 詳細に関してはフィールド図を参照すること

【競技内容】

試合時間

1. 試合を開始する前に1分間のセッティングタイムを設ける。
2. 試合時間は最大で2分とする。
3. 片方のチームが先に島を1列（5つ）侵略した場合、そこで試合終了とする。

勝敗

1. 試合時間終了時点で侵略した島が多いチームの勝利とする。
2. 片方のチームが先に島を1列（5つ）侵略した場合、そこで試合終了とする。

【制約】

1. いかなる状況においても、相手マシンの保持・破壊は行ってはならない。
2. スタート時点でのサイズは 300mm×300mm×300mm に収まらなければならない。（アンテナ含まず）重量は無制限である。
3. マシンの展開・分離は自由とするが、分離する場合、競技に参加できるマシンは一台のみとし、他方は自立した移動をしてはならない。
4. コントローラは有線・無線問わないが、無線マシンを使用する場合、混信しないよう各自工夫すること。
5. 有線マシンの場合、マシン最上面から高さ 100～300mm の高さにアンテナを設け、ケーブルはアンテナから出すこと。
6. バッテリーの種類・搭載位置に制約はないが、競技中に発火・爆発等がないよう工夫し、その管理を徹底すること。
7. フィールド内に飲食物を持ち込んではいけない。
8. 人体、フィールド、その他環境に対して有害なものは禁止とする。
9. CD-R を飛ばして島を侵略したり、意図として相手チームのフィールドに飛ばすことを禁止する。
10. マシンが保持することが可能な CD-R の枚数は最大 7 枚までとする。
11. 塗料・粘着物等でフィールドを汚染する行為を禁止する。
12. 公衆の混乱を招く恐れのあるもの（非常ベル、緊急地震速報アラーム等）の使用を禁止する。
13. 以上の制約を試合開始時まで守れなかった場合、当該チームはオープン参加（対戦記録非公認）となる。ただし、運営側に危険であると判断された場合、当該チームの出場は認められない。また出場が認められた場合、当該チームの保持可能な CD-R は 6 枚以下とし、さらなる制約違反 1 つにつき 1 つ減らす。
14. オープン参加となった場合、CD-R を 5 枚並べても試合は終了しない。

【競技の進行】

競技の進行

1. マシンの不具合や禁止行為などにより、審判団は競技の停止、およびマシンの排除をすることができる。
2. フィールド上に CD-R を落とした場合、自力での回収が可能な場合、その CD-R を再利用することができる。
3. 侵略成立の達成は、マシンが島から離れた瞬間とする。
4. 共通の島で一方のチームの CD-R の上にもう一方チームの CD-R が置かれた場合、より上に置かれている方を優先する。
5. 共通の島でマシン同士が絡まり試合の進行が止まった場合、審判の指示に従い両チームのマシンをスタートゾーンに戻し、審判の合図で試合を再開する。

リスタート

1. マシンが故障などの何らかの理由で身動きが取れなくなった場合、審判に申し出て再び競技開始位置からリスタートする。
2. リスタートの回数に制限は設けないが、承諾は審判の判断による。
3. 保持していた CD-R をフィールド上に落とし、自力での回収が不可能な場合、リスタートすることができる。
4. 有線マシンにおいて、ケーブルがマシン等と絡まった場合もリスタートは可能である。なお、このとき試合時間を計る時計は停止しない。
5. リスタートを行った時点でスピンドルケース上に置かれている CD-R はそのままとする。

【禁止行為 1】

以下の行為を行った場合はペナルティ 1 を課す

1. マシンの一部（有線マシンのコード含む）が相手チームのゾーンに 2~3 秒以上進入する。
2. 有線マシンのコードが他チームの進入禁止ゾーンに侵入する。

【禁止行為 2】

以下の行為を行った場合はペナルティ 2 を課す

1. 操縦者がフィールドへ侵入する。
2. 有線マシンのケーブルで CD-R を意図的に操る。
3. 島の上に設置された CD-R を取り除く
4. 島を覆う、または囲んだ状態にする。

以下の行為を行った場合は失格とする

1. 審判への暴言、罵声、暴力などそれに準ずる行為を行う。
2. フィールドを破壊する。ただし、CD-R の記録面に傷を付けた場合に限り、これを適用しない。
3. 相手マシンの保持及び破壊。
4. アイディアマンシップに反する行為をする。
5. ロボコニストにあるまじき行為をする。

【ペナルティ】

ペナルティ 1

1. 禁止行為を行った状態からスタートゾーンに戻した後、5 秒間停止しなければならない。
2. マシンの停止、再開は審判団の指示によるものとする。

ペナルティ 2

ペナルティ 1 に加え、以下の罰則を行う。

1. 禁止行為を行った時点でスピンドルケース上の CD-R を速やかに取り除く。

※禁止行為 1 は 3 回、禁止行為 2 は 2 回行った時点でそのマシンは失格とする。